



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 神東塗料株式会社

コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 隆平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当) (氏名) 波多野 健

TEL 06-6429-8474

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,609	11.0	644	111.6	738	119.5	434	173.1
24年3月期第2四半期	10,458	3.5	304	△6.8	336	△18.1	159	△16.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 492百万円 (174.2%) 24年3月期第2四半期 179百万円 (△4.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.04	—
24年3月期第2四半期	5.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	34,363	13,866	39.3	435.53
24年3月期	33,984	13,513	38.8	425.02

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,494百万円 24年3月期 13,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	4.9	1,190	33.5	1,360	39.8	780	67.4	25.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	31,000,000 株	24年3月期	31,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	14,583 株	24年3月期	13,653 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	30,986,192 株	24年3月期2Q	30,987,285 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが手続き中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ回復を続けてきましたが、中国をはじめとする海外経済の減速や円高の定着などにより足踏み状態となり、原材料価格の上昇傾向も相俟って、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業の展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,609百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。損益面では、営業利益は644百万円（前年同四半期比111.6%増）、経常利益は738百万円（前年同四半期比119.5%増）、四半期純利益は434百万円（前年同四半期比173.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料はアルミサッシ建材を主としたユーザー向けの出荷が好調を維持し、また、主力ユーザーの新規ラインの獲得や各ユーザーでの生産拠点見直しや集約などにより当社シェアが拡大し、売上は増加いたしました。

工業用電着塗料は、建材、自動車部品、鋼製家具、電器製品向けなどが堅調に推移したものの、主力ユーザーでの素材変更による塗装面積の大幅縮小の影響や、ユーザーの在庫調整による生産量の減少の影響を受け、売上は減少いたしました。

粉体塗料は既存ユーザーの生産量増加と新規ユーザーの獲得による出荷量の増加により、売上は大幅に増加いたしました。

工業用塗料は、主力の建設機械向けや形鋼・ゴルフボール・遊戯機械ユーザー向けの出荷が堅調に推移するとともに新規ユーザーの獲得により出荷量が増加し、売上は増加いたしました。

建築塗料は、東日本地区では復興需要の不調による影響があり出荷量が減少したものの、西日本地区では、九州地区の主力ユーザーの新製品効果が寄与し、売上は増加いたしました。

防食塗料は、新設橋梁や新設プラント向けに出荷量が増加し、売上は増加いたしました。

道路施設用塗料は8月以降は不調でしたが、7月までの好調維持により、売上は増加いたしました。とくに主力のカラー舗装材は、自転車道の交通安全対策として大きく伸長し、また、すべり止め材も堅調に推移するとともに、区画線用ペイントライナー及び溶融材も好調に推移し、売上は増加いたしました。

軌道材料製品については、主力ユーザー向けが好調に推移し、とくに北海道地域での市場拡大により大幅に受注を獲得することが出来たこと、また、昨年不調であったスラブ補修材の出荷が堅調に推移したことなどにより、売上は大幅に増加いたしました。

自動車用塗料は、主力ユーザーの生産量の増加により出荷量は堅調に推移し、売上は大幅に増加いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は10,672百万円、セグメント利益は734百万円となりました。

(化成品事業)

受託生産している、化成品事業の売上高は936百万円、セグメント利益は3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金が235百万円、有形固定資産が前連結会計年度末に比べ127百万円増加したこと等により、34,363百万円（前連結会計年度末比378百万円増）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、支払手形及び買掛金が280百万円、設備関係支払手形が82百万円増加し、長期借入金が196百万円、短期借入金が121百万円減少したこと等により、20,496百万円（前連結会計年度末比24百万円増）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が310百万円増加したこと等により13,866百万円（前連結会計年度末比353百万円増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、1,257百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、718百万円となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益736百万円、減価償却費239百万円及び仕入債務の増加277百万円、法人税等の支払による支出355百万円、売上債権の増加による減少235百万円等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、△280百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出169百万円及び子会社出資金の取得による支出65百万円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、△455百万円となりました。その主な要因は、借入金の返済による支出が1,717百万円、借入れによる収入1,400百万円、配当金の支払額123百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成24年10月25日に公表しました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,308	1,290
受取手形及び売掛金	8,125	8,360
商品及び製品	1,910	1,819
原材料及び貯蔵品	623	616
その他	292	286
貸倒引当金	△35	△39
流動資産合計	12,223	12,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,522	2,464
機械装置及び運搬具（純額）	589	757
土地	16,456	16,456
その他（純額）	199	217
有形固定資産合計	19,768	19,895
無形固定資産		
投資その他の資産	424	404
投資有価証券	928	1,031
その他	668	727
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	1,568	1,729
固定資産合計	21,761	22,029
資産合計	33,984	34,363
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,131	7,412
短期借入金	3,319	3,198
未払法人税等	366	272
賞与引当金	200	204
役員賞与引当金	—	6
その他	845	970
流動負債合計	11,863	12,064
固定負債		
長期借入金	2,222	2,026
再評価に係る繰延税金負債	4,557	4,557
退職給付引当金	1,170	1,186
役員退職慰労引当金	11	6
負ののれん	3	1
その他	642	653
固定負債合計	8,608	8,431
負債合計	20,471	20,496

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	3,152	3,462
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,989	6,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	4
土地再評価差額金	7,282	7,282
為替換算調整勘定	△104	△92
その他の包括利益累計額合計	7,179	7,194
少数株主持分	343	371
純資産合計	13,513	13,866
負債純資産合計	33,984	34,363

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,458	11,609
売上原価	8,245	9,072
売上総利益	2,213	2,536
販売費及び一般管理費		
発送費	265	285
広告宣伝費及び販売促進費	49	49
従業員給料及び手当	485	473
賞与引当金繰入額	97	98
退職給付費用	125	68
減価償却費	80	74
試験研究費	80	75
その他	723	767
販売費及び一般管理費合計	1,908	1,892
営業利益	304	644
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	10
受取賃貸料	16	15
持分法による投資利益	29	96
その他	14	5
営業外収益合計	70	128
営業外費用		
支払利息	32	16
投資有価証券評価損	—	9
その他	5	8
営業外費用合計	38	33
経常利益	336	738
特別損失		
固定資産除却損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	334	736
法人税等	146	257
少数株主損益調整前四半期純利益	187	478
少数株主利益	28	43
四半期純利益	159	434
少数株主利益	28	43
少数株主損益調整前四半期純利益	187	478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	12
その他の包括利益合計	△8	14
四半期包括利益	179	492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150	447
少数株主に係る四半期包括利益	28	44

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	334	736
減価償却費	309	239
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	6
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	103	15
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	△5
受取利息及び受取配当金	△9	△10
支払利息	32	16
持分法による投資損益 (△は益)	△29	△96
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	9
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
有形固定資産除却損	1	2
売上債権の増減額 (△は増加)	21	△235
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△62	97
仕入債務の増減額 (△は減少)	△152	277
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26	△8
その他	△101	△0
小計	479	1,052
利息及び配当金の受取額	54	37
利息の支払額	△27	△15
法人税等の支払額	△217	△355
営業活動によるキャッシュ・フロー	289	718
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△190	△169
有形固定資産の売却による収入	0	0
投資有価証券の売却による収入	0	—
子会社出資金の取得による支出	—	△65
子会社株式の取得による支出	—	△30
長期貸付けによる支出	—	△0
長期貸付金の回収による収入	0	0
その他	△3	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192	△280
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,600	500
短期借入金の返済による支出	△920	△700
長期借入れによる収入	2,000	900
長期借入金の返済による支出	△2,639	△1,017
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△123	△123
少数株主への配当金の支払額	△13	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95	△455
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	0	△18
現金及び現金同等物の期首残高	1,514	1,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,515	1,257

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	9,570	888	10,458	10,458
セグメント利益又は損失(△)	337	△1	336	336

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	336
四半期連結損益計算書の経常利益	336

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	10,672	936	11,609	11,609
セグメント利益	734	3	738	738

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	738
四半期連結損益計算書の経常利益	738

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。